



↑音頭バンド「サンポーヨシ」による演奏。子供たちの知っている曲を音頭にアレンジ!

発行：左京西部いきいき市民活動センター

発行日：2016年12月1日

近年、京都市内でも『盆踊り』がちょっとしたブームになりつつあります。当館でもこの秋、養正保育所で『夕涼み音楽会と盆踊り』を開催しました。今号では、このイベントを振り返りつつ、盆踊りのもつ可能性について考えてみました。



↑司会進行を務めた「ムロタムラ」の二人。ひょうきんなトークとパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。

今号の IKI KI EVENT

夕涼み音楽会

場所：養正保育所 2階ホール
日時：2016年9月2日

9月2日の夕方5時から、左京西部いきいき市民活動センターと同じ建物にある、京都市養正保育所の2階ホールにて、『夕涼み音楽会と盆踊り』という催しを行いました。

この催しは、地域住民の方と他地域にお住いの方、また小さな子供さんから大人まで幅広い世代が音楽や踊りを通じて交流しよう（交流の輪を育てよう）という目的で開催したものです。今回いっしょにこの催しを行った、養正保育所さんにはなんと13カ国もの国籍の子供さんたちが通ってきています。そうした海外からの子供さんやご両親、そしてこの地域で生まれ育ったお子さんや、そのご両親、おじいちゃん、おばあちゃん、左京西部いきいき市民活動センターの利用者さん、そうした多様な皆さんがいっしょになって楽しめるひと時を作り出した、そんな思いで企画しました。

内容としては、「夏祭り」をテーマに、ホールを祭りの雰囲気にしつらえ、夏祭りになんだ音楽の演奏、進行役のお笑いダンスユニット「ムロタムラ」によるパフォーマンスの披露、子供たちとワークショップで作った手作り楽器を使っての子供参加の演奏や、有名な曲を音頭にアレンジしての演奏、そして「音頭取り」といって音頭のボーカルを務める、わだこさんによる、合いの手指導を経て、最後にみんなで生音頭取りによる盆踊りを踊って会を締めくくりました。

園児さん達とは事前に何度か練習を行い、音楽や盆踊りに慣れてもらうようなプロセスを設けました（一般の方にも開かれた練習会だったので、一般の方は残念

ながら少数でした。その甲斐もあって、本番では園児さんは大きな声で合いの手を入れてくれ、多くの子供たちが踊りの輪に加わってくれました。

さて、実は昨年左京区の錦林地域で地元の自治会と手を組んで、廃れて久しい『盆踊り』の復活に取り組み、地域住民だけでなく多くの市民が集えるお祭りとして復活を果たしました。地域外からも多くの方が参加し、まさに老若男女輪になって楽しいひと時を共にしました。その時に『盆踊り』が世代を超えて楽しめる行事であり、観光客や留学生など他の国の方々にも楽しんでいただけるものであることを実感しました。この行事の復活にあたっては、地域の方々とも何度も打ち合わせし、会場設営で一緒になって汗流したことで、自治会との距離はだいぶ縮まり、いろいろなことを話し合える関係を作ることができました。この経験は、盆踊りを知らない若いスタッフが多数私たちにあって、盆踊りという文化の再評価につながり、こうした行事の実施を通じて、市民活動や地域活動が活発になるということを学ぶ機会になりました。この養正田中地域でもかつて『盆踊り』が行われており、それについて地域のお年寄りとお話すると、楽しかった様子が伺われます。

今回のこの取り組みが、『盆踊り』って楽しいね、もっと大きくやりたいね、と言った機運の高まりにつながればいいなと願っています。

(杉山)

SAKYO WEST PROJECT

左京西部いきいき市民活動センターでは「地域と人をつなぐ」をテーマにいくつかの事業を行っています。

今号では、今秋実施したイベントのレポートと、今後開催予定の事業を紹介しています。

イラスト 脇田友

OSANPO



↑『耳をすまして京さんぽ ～歩いて感じる音環境～』チラシ

11/19(土)におさんぽコレクション北・左京西部編として、『耳をすまして京さんぽ ～歩いて感じる音環境～』を実施いたしました。この企画は、北いきいき市民活動センターの主催で実施していたもので、街で聞こえる音に注目して街を歩いていただき、日頃接している自分の身の回りの環境に出会いなおすことをテーマに掲げて行われました。当日は、参加者の皆さんが、より音に注目して街歩きをされたようで、歩いている途中にも、「今、音の感度が上がっています。」との声や、アンケートでも「これから普段でも色々な音に耳を傾けたい」といった声が上がりました。事業に関わった者としては嬉しいかぎりでありました。日頃、私たちは視覚的な情報を多く印象に残

しますが、世界には音の情報もあふれています。今回のおさんぽで、全体を通して私が気になったのは、商店街の人の声です。今はコンビニなどが沢山出て便利になりましたが、商店街には生活の会話があり、人の温かみなどがあります。これらは貴重な財産として、これからも残って欲しいなということを感じました。参加者でも同じように感じられた方がおられ、数人がアンケートでそのことに触れていたのは印象的でした。ウォーキングのイベントでは歴史的なテーマが多い中、音に注目した今回の街歩きは異彩を放ちましたが、参加者にも恵まれ、無事終了することが出来ました。ご参加頂いた皆さん、ありがとうございました。

丸木 伸洋

おさんぽ事業をはじめ、イベント参加者やセンターを利用する方との交流を大切にしています。センターの雑記帳のコメントにも、お返事を書かせていただいています。

SENIOR



↑26年度「わたしの食べ物語り展」での聞き取りの様子。

モノが語る わたしの昭和20年展(仮)

日時: 平成29年3月11日(土)～3月19日(日)

開館時間: 10:00～21:00 / 日曜: 10:00～17:00

休館日: 火曜日

会場: 左京西部いきいき市民活動センター

高齢者との交流プロジェクトの語り手と聴き手の募集が始まっています。仮タイトルですが、今回の展示会のタイトルは「モノが語る わたしの昭和20年展」としています。昭和20年当時の日用品や遺品を通して、個人の思い出をお聞きし記録することで、次の世代に公(おおよけ)の歴史的事実ではない生きた歴史を伝えていけることを目指しています。例えば当時を生きた世代が残した品物について、当時を知らない世代が、語り継がれたこととしてお話していただいても構いません。たとえ何も語り継がれていない品物であっても、当時の品物が引き継がれているということ自体が、生きた歴史と言えるのではないのでしょうか。きっとその品物を使っていた方との思い出は残っているはずですから。

これまでは思い出のお話をさせていただける方を募集していましたが、今回は若い世代の聴き手ボランティアも募集しています。若いうちは異世代と関係を持つ機会がなかなかないのではないのでしょうか。私のことと言うなら、学生時代に話ができる異世代は家族か学校の先生くらいのものでした。社会に出て異世代と関わるようになって、異なる考え方や価値観に刺激され、今まで知らなかった自分を発見できたように感じます。異世代とうまくコミュニケーションができるということはスキルとしても役立ちます。思い出のお話を聞き取ることから、このスキルを身につけてもらえることを期待しています。

梶川 貴弘

開館当時から、シニア世代を対象にした企画を担当。演劇講座やシニアの方の思い出話の展示会など、シニア世代の魅力を引き出すイベントを企画・サポートしています。



◎その他のイベント／参加募集



左京区・南禅寺近くに位置する左京東部いきセンも当施設と同じくNPO劇研が運営しています。ここでは、この冬開催される東部いきセンの楽しいイベントをお知らせします。

Event さきょーら 冬の文化祭

左京区+オーケストラ=さきょーら

左京東部いきいき市民活動センターを利用している方を中心に歌あり・ダンスあり・セッションありの楽しい文化祭を開催します。

子どもから大人までどなたでも楽しめる内容です。

日時: 平成28年12月3日(土) 開場: 14時 開演: 15時 終演: 17時

会場: 左京東部いきいき市民活動センター 1F集会室(左京区鹿ヶ谷高岸町3-2)

入場料: 無料

出演:

吉の会(琴) くらたに幼稚園コーラス部(合唱)

ムロタムラ(お笑いダンスユニット) ゴールドスター(太極拳)

瓜生山オーバートーン・アンサンブル(倍音) ロスホコス(ダンス)

オラポポ-orapopo-(直感でダンスを創造するなかまたち)

京大ジャズ研(楽器演奏)

わだことサンポーヨシ(音頭バンド)

and more...!!

お問い合わせ: 075-761-1385(左京東部いきセン)



京都市左京西部
いきいき市民活動センター

市民活動を活性化するための 事業運営・市民活動に関する 相談・施設の貸出しをおこなっています。

- 会議室1～5・和室の施設貸出し(1時間:100円)
- コピー機の利用受付
(カラー:20円/モノクロ:10円)
- 市民活動に関する相談
- 市民活動に関する情報公開
- 貸しロッカー(800円/月)

左京西部いきいき市民活動センター

京都市左京区田中玄京町149

TEL: 075-791-1836/FAX: 075-712-0138

MAIL: info@sw-ikiiki.com

開館時間: 10時～21時(日曜は17時まで)

休館日: 火曜日・年末年始(12/29～1/4)

ACCESS

[電車] 京阪「出町柳」駅より徒歩7分

[バス] (京都駅から) 京都バス17号「御影橋」下車より徒歩5分(四條河原町から) 京都バス21号・41号「御影橋」下車より徒歩5分/京都市営バス3号・201号「出町柳」下車より徒歩7分*専用の駐車場はございません。

